

趣旨・目的

遠方からでも参加できるオンライン型と会場での集合型の「就職フェア」を同時に開催し、福祉事業所における福祉人材を確保する。

取組内容

<主な特徴と内容>

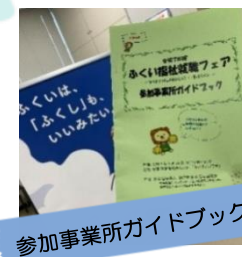
- 一般求職者は会場で、遠方にいる学生やUターン希望者はオンラインで、同日同会場の開催により、幅広い層が参加しやすい。
- 事前エントリー者には、事務局でマイ・プロフィールを作成しスムーズな受付。併せて、面談時間25分の入替制による時間割で、待たずに必ず希望の事業所と面談ができる。

<令和7年度実績>

ふくいジョブステーション(福井県人材確保支援センター)から紹介された北海道在住の学生1名がオンラインで参加。学生の保護者も会場でオンラインで参加。

<成果・効果>

- 遠方にいる学生がオンラインで参加、学生の保護者も会場からオンラインで参加し、三者面談ができた。
- 事前エントリー制により、受付の混雑緩和、面談時間割による無駄のない合理的な運営ができた。
- 参加事業所も申込状況が把握でき、面談の準備に取り組めた。
- 本会ホームページに公開した参加事業所の情報を事前に見ることで、参加者は面談前に情報収集し、限られた時間内で効率的な面談ができた。
- ふくいジョブステーション等関係機関との連携により、フェアの広報が参加につながった。



★福祉人材バンクからのメッセージ★

就職フェアは、求職者と求人者が直接対話できる機会です。双方がアピールすることで、予期せぬチャンスが生まれるかもしれません。勇気を出して、気軽に参加してください!!

就職の相談は、いろいろな相談窓口があります。福祉人材バンクは、関係機関と連携をとってあなたの就職をサポートします!!

